

# 東アジアの 越境する 文学とジェンダー

2018年1月27日(土) 9:30~17:30  
一橋大学 東キッパス 第3研究館 研究会議室

一橋大学大学院言語社会研究科 韓国学研究センター  
国際シンポジウム  
東アジアの越境する文学とジェンダー

## 第1部 文学の越境

司会：宋連玉（青山学院大学名誉教授）

開会の辞（9:30~9:40）

イ・ヨンスク（韓国学研究センター長）

1. 女流作家・朴玉男の小説に表われた故郷の意味（9:40~10:30）

金春仙（中国中央民族大学教授）

2. 中国における「朝鮮族文学」のアイデンティティとは何か（10:30~11:20）  
—姜敬玉の小説を中心として—

尹海燕（中国南京大学教授）

3. 文学的なトランスナショナリズムの概念と展望（11:20~12:10）  
—言語・記憶・共同体の問題を中心として—

李昌南（韓国漢陽大学比較歴史文化研究所教授）

質疑応答（12:10~12:40）

昼食（12:40~13:30）

## 第2部 東アジアのジェンダーと近代

司会：山内明美（大正大学准教授）

4. 近代中国身体文化とジェンダー、その越境（13:30~14:20）

坂元ひろ子（一橋大学名誉教授・ICUアジア文化研究所研究員）

5. 飛ぶ女たちの近代—朝鮮の最初の女性パイロット（14:20~15:10）

金智媛（一橋大学博士後期課程）

質疑応答（15:10~15:40）

休憩（15:40~16:00）

## 第3部 音楽は海峡を超え、歌い続ける

司会：姜信子（作家）

李政美（イ・ジョンミ）、矢野敏広（ギター、マンドリン）

閉会の辞（17:00~17:10）

坂井洋史（言語社会研究科長）

2018年1月27日（土）09:30~17:30  
一橋大学 東キッパス 第3研究館 研究会議室

お問い合わせ：[hitokanken@gmail.com](mailto:hitokanken@gmail.com)  
URL：<http://kanken.gensha.hit-u.ac.jp>